



信金中央金庫

SCB SHINKIN CENTRAL BANK

地域・中小企業研究所

ニュース&トピックス No. 2022-64

(2022. 8. 8)

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048
URL <https://www.scbri.jp> e-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp

信用金庫の有価証券残高の動向 (2021 年度末)

とね かずゆき
刀禰 和之

ポイント

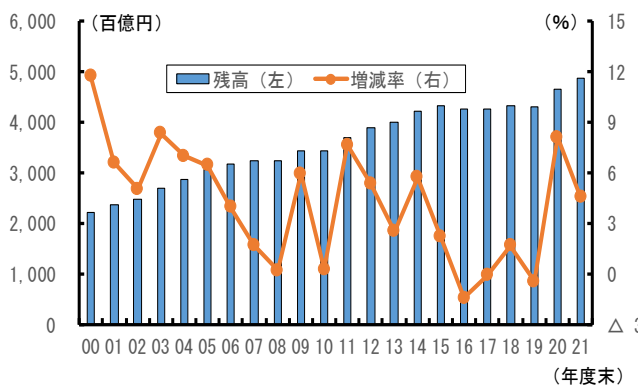
- 2021 年度末の信用金庫の有価証券残高は、前期比 4.5%、2 兆 1,150 億円増加の 48 兆 6,875 億円となり、総資産に占める割合も 27.0%に達した。
- 地区別の有価証券残高は、全 11 地区で 2011 年度末から増加した。なかでも九州北部 (59.2% 増)、東北 (57.2% 増)、東海 (45.2% 増) の伸びが目立つ。
- 信用金庫別の有価証券残高の増減状況を 2011 年度末と 2021 年度末で比較すると、増加が全体の 8 割を超える 212 金庫となり、減少は 42 金庫に留まった。
- 2021 年度末の信用金庫別の有価証券比率 (資産合計に占める割合) は、①20%未満が 47 金庫、②20%~30%未満が 94 金庫、③30%~40%未満が 80 金庫、④40%以上は 33 金庫となる。

1. 全国の場合

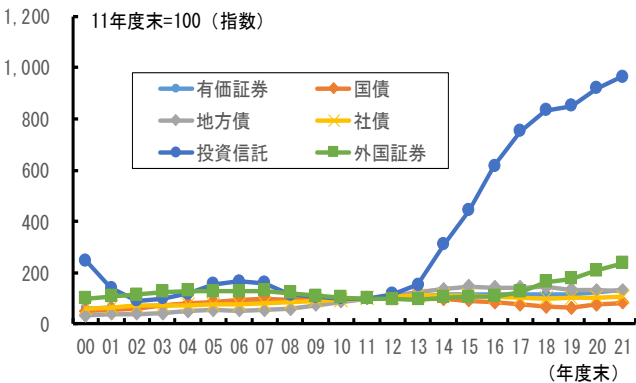
2021 年度末の信用金庫の有価証券残高は、前期比 4.5%、2 兆 1,150 億円増加の 48 兆 6,875 億円となり、資産合計に占める割合は 27.0%となった (図表 1)。低金利政策が続くなか、収益獲得のため有価証券運用に力を入れる信用金庫は多く、余資運用資産 (98 兆 4,798 億円) に占める割合も 49.4%となった。

2011 年度末の有価証券残高を 100 として指数化し主な内訳科目の増減状況をみると、投資信託が 963.9 と大きく伸び、外国証券の 236.0 が続いた (図表 2)。一方で国債は 81.4 と減少している。なお、2021 年度末の有価証券に占める割合は、大きい順に社債 (構成比 33.1%)、外国証券 (同 17.9%)、国債 (同 17.2%)、地方債 (同 17.1%)、投資信託 (同 11.3%) などとなる。

(図表 1) 有価証券残高の推移



(図表 2) 主な科目の変化状況



- (備考) 1. 本稿では、他業態との合併等を考慮しない。
2. 本稿では、切捨ての関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
3. 図表 1 から 5 まで信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

2. 地区別の状況

地区別の有価証券残高は、全 11 地区で 2011 年度末から残高が増加している（図表 3）。なかでも九州北部の 59.2%増、東北の 57.2%増、東海の 45.2%増などが目立ち、その一方で北海道の伸び率は 6.4%に留まった。

（図表 3）地区別の有価証券残高

（単位：百億円、%）

地区	00年度末	05年度末	11年度末	20年度末	21年度末	11年度末対比		資産対比 割合	1金庫あたり 残高
						増減額	増減率		
北海道	153.7	210.7	259.3	255.8	276.1	16.7	6.4	29.3	13.8
東北	80.7	99.4	116.4	172.8	183.0	66.6	57.2	27.0	6.7
東京	327.1	443.9	523.5	561.1	578.3	54.7	10.4	18.0	25.1
関東	467.0	573.0	712.8	866.3	896.3	183.5	25.7	27.6	18.2
北陸	77.7	105.0	111.5	133.9	136.8	25.3	22.7	31.5	9.1
東海	517.0	742.8	860.7	1,197.6	1,249.9	389.2	45.2	32.8	36.7
近畿	371.3	549.9	738.7	977.7	1,028.9	290.1	39.2	26.4	35.4
中国	97.2	140.2	148.1	186.4	202.1	54.0	36.4	27.0	10.1
四国	52.1	105.2	129.1	161.0	168.5	39.4	30.5	43.8	16.8
九州北部	35.4	45.4	48.8	76.1	77.8	28.9	59.2	26.0	5.9
南九州	34.9	42.3	53.7	65.2	67.6	13.8	25.7	19.4	5.2
全国	2,215.6	3,060.5	3,705.9	4,657.2	4,868.7	1,162.8	31.3	27.0	19.1

（備考）沖縄県は全国に含む。

3. 信用金庫別の状況

信用金庫別の有価証券残高の増減状況を 2011 年度末と 2021 年度末で比較すると、増加が 212 金庫（構成比 83.4%）に達し、減少は 42 金庫（同 16.5%）となった（図表 4）。このうち、2倍以上の増加が 27 金庫あり、うち 4 金庫は 3 倍以上の増加となった。

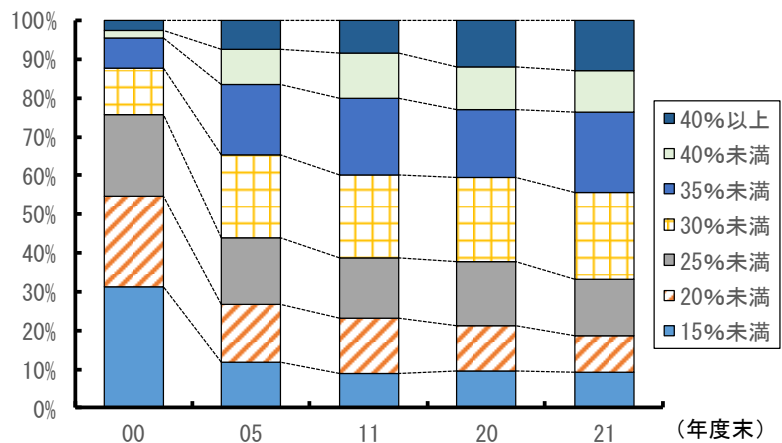
2021 年度末の信用金庫別の有価証券比率（資産合計に占める割合）は、①20%未満が 47 金庫（同 18.5%）、②20%～30%未満が 94 金庫（同 37.0%）、③30%～40%が 80 金庫（同 31.4%）、④40%以上は 33 金庫（同 12.9%）となった（図表 5）。

（図表 4）有価証券残高の増減
状況（11→21 年度末）

（単位：金庫、%）

分類	金庫数	割合
増加	212	83.4
100%以上	27	10.6
100%未満	15	5.9
80%未満	26	10.2
60%未満	59	23.2
40%未満	43	16.9
20%未満	23	9.0
10%未満	19	7.4
増減なし	0	0.0
減少	42	16.5
10%未満	23	9.0
20%未満	7	2.7
100%未満	12	4.7
全国	254	100.0

（図表 5）信用金庫別の有価証券比率



以上